

8.

社会贡献

## ▶社会貢献

---

ジェンダー研究所所属研究者は、行政機関が開催する男女共同参画関連講座の講師を担当したり、メディアの専門家取材に応じるなど、研究成果の社会還元に取り組んでいる。2024 年度もオンラインならびに対面の講演会での講演や各種メディアの取材対応など、ジェンダー研究の成果を積極的に発信した。

### ■ 他大学や研究機関での講演等

#### 戸谷陽子（教授）

- ・ 東京女子医科大学主催「第 90 回東京女子医科大学学会総会 公開シンポジウム『女子大教育の将来』」（オンライン開催）、講演「今日的女子大学の存在意義」、2024 年 9 月 28 日  
[https://www.twmu.ac.jp/gakkai/meeting/soukai\\_90.pdf](https://www.twmu.ac.jp/gakkai/meeting/soukai_90.pdf)

#### 嶽本新奈（特任講師）

- ・ 福岡県人権研究所・福岡女子大学女性リーダーシップセンター共催講演会、講演「北の「からゆきさん」と尼港事件——国家と家父長制が切断したもの」、福岡女子大学地域連携センター、2025 年 1 月 6 日

#### 本山央子（特任リサーチフェロー）

- ・ 東京大学大学院・教養学部附属 教養教育高度化機構シンポジウム 2025「多様性と安全（Diversity and Safety）」、講演「安全保障における多様性と包摂の推進——何のために？」、東京大学駒場キャンパス、2025 年 3 月 9 日

### ■ 男女共同参画センターや NPO 法人等での講演

#### 申琪榮（教授）

- ・ おんな・こどもをなめんなよ！の会主催「女が声を上げて「変わらない」を変えよう。」、講演「私たちのための政治は私たちの力で作り上げる」、大阪ドーンセンター、2024 年 4 月 13 日
- ・ 仙台市男女共同参画推進センター エル・パーク仙台主催 ジェンダー論公開講座「私たちの政治と暮らし」、エル・ソーラ仙台、2024 年 7 月 27 日

#### 本山央子（特任リサーチフェロー）

- ・ 一般社団法人核兵器をなくす日本キャンペーン主催「被爆 80 年核兵器をなくす国際市民フォーラム」、パネル「核兵器とジェンダー～核被害から政策まで～」講演「核・安全保障・ジェンダー」、聖心女子大学、2025 年 2 月 9 日
- ・ 公益財団法人名古屋 YWCA 主催「平和集会」、講演「フェミニズムの視点から考える——日本の「戦後平和」と「新しい戦争」」、名古屋 YWCA ビックスペース、2025 年 2 月 11 日

### ■ 地方公共団体の男女共同参画事業への参与

#### 申琪榮（教授）

- ・ 明石市主催「ウィメンズ・アカデミー in 明石～めざせ！女性リーダー」、講師、2024 年 11 月 24 日

## ■ NPO 事業への参与

### 申琪榮（教授）

- ・ 女性政治リーダーを養成する一般社団法人「パリテ・アカデミー」(Academy for Gender Parity) 共同代表。  
一般向けオンライン講座や講演会を企画・開催。

## ■ 新聞等記事へのコメント提供ほか

### 申琪榮（教授）

- ・ 『立憲民主党機関紙・ウェブサイト』 2024 年 4 月 8 日「【対談】まっとうな政治へ 個人寄付を広げて政治の文化を変える 申琪榮教授×落合貴之衆院議員」[https://cdp-japan.jp/news/20240403\\_7553](https://cdp-japan.jp/news/20240403_7553)
- ・ TBS ラジオ『荻上チキ・Session』 2024 年 4 月 10 日「韓国総選挙について」
- ・ 『東京新聞』 2024 年 9 月 20 日「女性議員増 具体性を欠く 議連アンケート「クオータ制」否定的」
- ・ 『毎日新聞』 2024 年 11 月 5 日「男性大統領求める米国 ハリス氏勝てば世界の女性に勇気」
- ・ 『時事ドットコム』 2024 年 11 月 7 日「「高い壁」「また挑戦を」ハリス氏「ガラスの天井」破れず―米大統領選で日本国内識者ら」<https://www.jiji.com/jc/article?k=2024110701111&g=pol>
- ・ 『The New York Times』 2024 年 11 月 12 日「Hanako Okada Beat the Odds to Upend a Male Political Dynasty in Japan」<https://www.nytimes.com/2024/11/12/world/asia/japan-women-politics-election.html>
- ・ 『沖縄タイムズ』 2024 年 11 月 19 日「ジェンダー平等進まぬ背景」
- ・ 『マスコミ市民 2024 年 12 月号 (No.671) 』 2024 年 12 月 1 日「今回も破れなかったガラスの天井 ハリス敗北の背景にあるレイシズムとジェンダーの問題」
- ・ 『ildaro.com』（韓国のウェブメディア） 2024 年 2 月 10 日「지 또 하나의 공학이 탄생하는 게 무슨 의미인가? 동덕여대 공학 전환 논란, ‘여자대학’의 비전을 묻다」<https://www.ildaro.com/10066>
- ・ 『読売新聞』 2024 年 12 月 12 日『回顧 2024 衆院当選女性最多を記録』

### 本山央子（特任リサーチフェロー）

- ・ 『JAWW NGO レポート ―北京+30 に向けて』 2024 年 9 月「E. 女性と武力紛争」
- ・ 『JAWW NGO Report for Beijing + 30』 2024 年 10 月 “E. Women and Armed Conflicts”  
<https://jaww.info/doc/JAWW-NGO-Report-2024.pdf>
- ・ 『エトセトラ Vol.22』 2024 年 11 月「新しい戦争の時代における軍事主義とフェミニズム」